

執筆者紹介

とおやま こう 遠山 浩 経済学部教授
まちだ としひこ 町田 俊彦 本研究所研究参与
ふじい りょうじ 藤井 亮二 本研究所客員研究員

〈編集後記〉

月報 665 号をお届けします。本号は、遠山浩所員の「イノベーション創出都市 変貌する深圳」、町田俊彦参与の「大阪市と東京都特別区の財政比較」、そして、藤井亮二客員所員「新しい方向性を探る財政投融资制度—政策遂行手段としての重みを増す財投—」の 3 本の論文を掲載しました。

遠山論文は、かつて小さな漁村だった深圳は改革開放を機に発展を遂げていたが、近年では、グローバルな IT 関連分野での大量生産のインターフェイスから国際市場での新たな需要に対応するインターフェイスへ変貌する企業や、合わせて多様な分野でインキュベーションを創出する企業を輩出する中国を代表するイノベーション創出都市への変貌を現地調査で得られた情報のもとに、紹介するものである。

町田論文は、大阪市と東京都特別区を対象に財政状況に関する比較分析を行ったものである。町田論文で言及したように、東京都と大阪市はともに大都市であるが、財政制度の違いが著しい。単純な比較分析が難しいが、町田論文は丁寧な制度を整理したうえで比較を試みたものである。

藤井論文は、日本固有の財政投融资制度に焦点を当てて、財政投融资制度の改革経緯を確認しつつ、その制度が安倍政権における新たな役割とその問題点について検討したものである。

中国における新興都市の発展、日本の二大都市における財政の比較、そして、一度規模縮小に迎えられている財政投融资制度の復活、いずれの論文も読み応えがある。

(J. Y)

2018 年 11 月 20 日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田 2 丁目 1 番 1 号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 宮 寄 晃 臣

製 作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前 2-10-2 電話 (03)3404-2561
